学校番号	202

平成 31 年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	第１学年	東京書籍「All Aboard!」 「BRIDGE WORKBOOK」 「コーパス 1800」「WORKBOOK」

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅰでは、聞いたり読んだりしたことをもとに、その内容や考えを理解するとともに、自分の感じたことや意見を伝えられるように関心をもって読むことを心がける。

・語彙、文法については、コミュニケーションや読解、英作で活用することを意識して学習する。

・音読では、英語の発音を学ぶとともに相手に伝えることをイメージしながら、積極的に取り組みましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（３単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
自己紹介や自身の感情など、決まった簡単なフレーズを使用し、相手に意図を伝えることができる。	コミュニケーション英語Ⅰ ・意見交換や音読の取組状況 英語会話 ・暗唱、発表	簡単なフレーズを使って、自己紹介、日常の身近な出来事を表現することができる。	コミュニケーション英語Ⅰ ・定期考査 英語会話 ・定期考査 ・ワークシートの内容と取り組み状況	自己紹介や簡単な対話文をゆっくり話されるとその場の状況や動作を判断、理解することができる。	コミュニケーション英語Ⅰ ・言語活動での取り組み状況 英語会話 ・リスニングテスト ・定期考査	日常生活の身近な単語で書かれた短文の内容を理解する。初歩的な英文の中から、日付、場所など簡単な情報を読みとることができる。	コミュニケーション英語Ⅰ 英語会話 ・定期考査

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしようとする。積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。 ・言語活動、意見交換など ・暗唱、発表	聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、適切に書き、伝えている。 ・定期考査 ・課題の取り組み内容や提出状況	説明や物語などを読んだり聞いたりして、情報や考えなどを的確に理解している。また、聞き手に伝わるように音読する。 ・定期考査 ・リスニングテスト	英語の学習を通じて、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。 ・定期考査において内容を問う問題を出題
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
All Aboard! Warm-Up BRIDGE WORKBOOK Warm-Up （６時間）	◈アルファベット ◈可算・不可算名詞 ◈人称代名詞 ◈形容詞、副詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		（本単元では設定しない。）	（本単元では設定しない。）	（本単元では設定しない。）	
		「外国語表現の能力」			
		可算・不可算名詞、人称代名詞、形容詞・副詞について理解し、適切な英文を書くことができる。	可算・不可算名詞、人称代名詞、形容詞・副詞を用いて英文を書く。	可算・不可算名詞、人称代名詞、形容詞・副詞を英文の中で適切に使うことができるか。	英文を発表させ、その内容を理解度と取組状況の判断材料にする。
		「外国語理解の能力」			
		（本単元では設定しない。）	（本単元では設定しない。）	（本単元では設定しない。）	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		可算・不可算名詞、人称代名詞の使い方を理解する。 形容詞・副詞の働きと使い方を理解する。	ワークの穴埋め、並べかえ、空欄補充などの問題を解く。	可算・不可算名詞、人称代名詞の使い方、形容詞・副詞の働きと使い方を理解しているか。	ワーク提出を取組状況の判断材料とする。 定期考査において、学習内容を問う出題により、知識が身についているかを判断する。
All Aboard! Pre-Lesson １、２ ◆　BRIDGE WORKBOOK Pre-Lesson １、２ （ ６時間）	自己紹介 ◆現在形：be 動詞 一般動詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		友人の自己紹介を聞き、内容を理解できる。	ペアで自己紹介をし、相手の自己紹介について分かったことをメモにまとめる。	ペアワークにおいてお互いに協力しながら会話ができている。	ペアでの言語活動を観察し、積極的に参加しているかを判断材料とする。
		「外国語表現の能力」			
		自己紹介文を書く。 ◆現在形の be 動詞、一般動詞を用いて適切な英文を書く。	Communication①に従ってメモをとり、自己紹介文を書く。 ◆現在形の be 動詞、一般動詞を使った英文を書く。 ◆音読練習。	自己紹介文が適切な表現で書けているか。 ◆現在形の be 動詞、一般動詞が適切に使えているか。	自己紹介文を提出させ、その内容を取組状況の判断材料とする。 ◆be 動詞、一般動詞を用いた英文の発表。
		「外国語理解の能力」			
		結衣とジャックの自己紹介の中で述べられていることについて理解する。	結衣とジャックの自己紹介を読み、分かったことをメモにまとめ、内容を把握する。 ペアで音読する。	自己紹介の内容について正確に理解できているか。	定期考査において、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		現在形の be 動詞、一般動詞の使い方を理解する。	本文中で用いられている現在形の be 動詞、一般動詞の形や意味を確認する。 ◆ワークで練習問題に取り組む。	現在形の be 動詞、一般動詞の使い方が理解できているか。	定期考査において、現在形の be 動詞、一般動詞が理解できているかを判断する。 ◆ワークの提出。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
コーパス1800 (２時間)	#288～#377	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		単語を正しく発音することができる。	全体、ペアでの音読練習。	正しく発音できているか。	音読練習に取り組めているか。 指名し、発音を促す。
		「外国語表現の能力」			
		(本単元では設定しない。)	テキストの例文でその単語の使い方を確認する。	(本単元では設定しない。)	
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない。)	(本単元では設定しない。)	(本単元では設定しない。)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		語彙力をつけ、英文読解、英作で使える。	フラッシュカードを使って、発音と意味を確認する。 ワークシートを使って練習する。	語彙力が身についているか。	ワークシートの提出と小テストにより、取組状況の判断材料とする。 定期考査において、定着をみる。
All Aboard! Lesson 1 ◆ BRIDGE WORKBOOK Lesson 1 (８時間)	モンゴルとアイスランドに住む人が、住居について紹介する内容。 ◆過去形	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		モンゴル、アイスランドについて持っている知識やイメージを積極的に話す。	本文を読む前に、モンゴル、アイスランドについて持っている知識やイメージをペアで伝え合う。	ペアワークにおいて、お互いに協力しながら会話ができているか。	ペアでの言語活動を観察し、積極的に会話しているか。
		「外国語表現の能力」			
		身のまわりのことについて英語で述べることができる。 ◆過去形を用いて適切な英文を書く。	Let's Try の Step に従って英文を書く。 ◆過去形を使った英文を書く。 ◆音読練習	表現したいことを適切に書くことができているか。 ◆過去形を使って適切に英文を書くことができるか。	英文を発表させ、その内容により、理解度と取組状況の判断材料とする。 ◆英文を発表させ、その内容と取り組み状況で判断。
		「外国語理解の能力」			
		どのような家に住み、どのような生活を送っているかについて読み取り理解する。	単語と Reading Point を確認しながら、住居やその生活について読んだことを理解する。 ペアで音読する。 英問に英答する。	どのような家に住み、どのような生活を送っているかについて読んだ内容を理解できているか。	定期考査において内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		過去形の使い方を理解する。	本文中の過去形について意味や用法を確認し、Exercises を解く。 ◆ワークで練習問題に取り組む。	過去形の使い方が理解できているか。	定期考査において、学習内容を問う出題により、知識が身についているかを判断する。 ◆ワークの提出。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
コーパス 1800 (２時間)	#378～#467	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		単語を正しく発音することができる。	全体、ペアでの音読練習。	正しく発音できているか。	音読練習に取り組めているか。 指名し、発音を促す。
		「外国語表現の能力」			
		(本単元では設定しない。)	テキストの例文でその単語の使い方を確認する。	(本単元では設定しない。)	
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない。)	(本単元では設定しない。)	(本単元では設定しない。)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		語彙力をつけ、英文読解、英作で使える。	フラッシュカードを使って、発音と意味を確認する。 ワークシートを使って練習する。	語彙力が身についているか。	ワークシートの提出と小テストにより、取組状況の判断材料とする。 定期考査において、定着をみる。
All Aboard! Lesson ２ ◆ BRIDGE WORKBOOK Lesson ２ (８時間)	好きな人物についてスピーチする形式で錦織圭さんを紹介する内容。 ◆進行形	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ある人物について、友人がスピーチするのを聞いて、内容を理解する。	ペアで、好きな人物についてのスピーチを伝え合う。聞き取った情報をワークシートにメモし、まとめる。	ペアワークにおいて、お互いに協力しながら会話を続けている。	ペアでの言語活動を観察し、積極的に参加しているかを判断材料とする。 ワークシートの提出。
		「外国語表現の能力」			
		好きな人物について英語で述べることができる。 ◆進行形を用いて適切な英文を書く。	Let's Try! の Step に従って、好きな人物についてスピーチを書く。 ◆進行形を使って英文を書いてみる。 ◆音読練習	自分の好きな人物について適切な表現で書けているか。 ◆進行形の使い方を理解できているか。	スピーチを提出させ、その内容を取組状況の判断材料とする。 ◆英文を発表させ、その内容と取り組み状況により判断。
		「外国語理解の能力」			
		健がスピーチの中で好きな人物として錦織圭さんについてどんなことを述べているのか読み取る。	単語を Reading Point を確認しながら、スピーチの内容を理解する。 ペアで音読する。 英問に英答する。	健がスピーチの中で好きな人物として錦織圭さんについて述べていることを理解する。	定期考査において内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		進行形の使い方を理解する。	本文中の進行形について意味や使い方を確認し、Exercises を解く。 ◆ワークで練習問題に取り組む。	進行形の使い方が理解できているか。	定期考査において、学習内容を問う出題により、知識が身についているかを判断する。 ◆ワークの提出。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
All Aboard! Lesson 3 ◆ BRIDGE WORKBOOK Lesson 3 (8時間)	世界に羽ばたく日本文化として日本のマンガを会話形式で紹介する内容。 ◆助動詞 will、can	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		世界に広がる日本文化について、知っていること、イメージについて話す。	世界に広がる日本文化について、知っていること、イメージについてペアで意見交換する。	意見交換の場で、積極的に発言、また相手の話を聞けているか。	ペアでの言語活動を観察し、積極的に参加しているかを判断材料とする。
		「外国語表現の能力」			
		日本文化について英語で説明することができる。 ◆助動詞を使い、適切に英文を書くことができる。	Let's Try! の Step に従って、日本文化について説明する英文を書く。 ◆助動詞を使って英文を書く。	日本文化について説明する文を書くことができたか。 ◆助動詞の意味、使い方を理解しているか。	スピーチを提出させ、その内容を取組状況の判断材料とする。 ◆英文を発表させ、その内容と取り組み状況により判断。
		「外国語理解の能力」			
		日本のマンガ、そして文化が世界にどのように広がっているのかを読んで理解する。	単語と Reading Point を確認しながら、世界における日本のマンガ、文化について理解する。 英問に英答する。	日本のマンガ、そして文化が世界にどのように広がっているのか、読んだことを理解する。	定期考査において内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		助動詞 will、can の使い方を理解する。	本文中の will、can について意味や使い方を確認し、Exercises を解く。 ◆ワークの練習問題に取り組む。。	助動詞 will、can の使い方を理解しているか。	定期考査において、学習内容を問う出題により、知識が身についているかを判断する。 ◆ワークの提出。
コーパス 1800 (2時間)	#468～#557	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		単語を正しく発音することができる。	全体、ペアでの音読練習。	正しく発音できているか。	音読練習に取り組めているか。 指名し、発音を促す。
		「外国語表現の能力」			
		(本単元では設定しない。)	テキストの例文でその単語の使い方を確認する。	(本単元では設定しない。)	
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない。)	(本単元では設定しない。)	(本単元では設定しない。)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		語彙力をつけ、英文読解、英作で使える。	フラッシュカードを使って、発音と意味を確認する。 ワークシートを使って練習する。	語彙力が身についているか。	ワークシートの提出と小テストにより、取組状況の判断材料とする。 定期考査において、定着をみる。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
All Aboard! Lesson 4 ◆ BRIDGE WORKBOOK Lesson 4 (8時間)	南米ボリビアのウユニ塩原についてメールを通して紹介する内容。 ◆to 不定詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペアワークにおいて、会話し、その内容を理解する。	行ってみたい場所について、ペアで伝え合う。 分かったことをワークシートにメモし、まとめる。	ペアワークにおいて、お互いに協力しながら会話する。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料とする。
		「外国語表現の能力」			
		行ってみたい場所について英語で述べることができる。 ◆to 不定詞を用いて適切な英文を書く。	Let's Try! の Step に従って、行ってみたい場所について英文を書く。 ◆to 不定詞を使って英文を書いてみる。 ◆音読練習。	行ってみたい場所についての情報を適切に表現できるか。 ◆to 不定詞が英文の中で適切に使えているか。	英文を提出させ、その内容を取組状況の判断材料とする。 ◆ to 不定詞を用いた英文を発表させ、その内容と取り組み状況により判断。
		「外国語理解の能力」			
		ウユニ塩原はどんな場所で、また多くの人が訪れる理由を読んで理解する。	Reading Point に答えながら、ウユニ塩原について、また多くの人が訪れる理由を理解する。 英問に英答する。	ウユニ塩原はどんな場所で、また多くの人が訪れる理由を読んで理解することができる。	定期考査において内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		to 不定詞の使い方を理解する。	本文中の to 不定詞の意味、用法を確認し、Exercises を解く。 ◆ワークの問題に取り組む。	to 不定詞の使い方を理解できたか。	定期考査において、学習内容を問う出題により、知識が身についているかを判断する。 ◆ワークの提出。
All Aboard! Lesson 5 ◆ BRIDGE WORKBOOK Lesson 5 (8時間)	将来の夢について考える。 北海道帯広農業高校の生徒を紹介する内容。 ◆動名詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		好きなこと、やりたいこと、将来の夢についてペアで会話をする。	将来の夢についてペアで伝え合う。	ペアワークにおいて、お互いに協力しながら会話する。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		将来の夢について英語で書く。 ◆動名詞を用いて適切な英文を書く。	Let's Try! の Step に従って、将来の夢について書く。 ◆動名詞を用いた英文を書く。 ◆音読練習。	将来の夢について英語で表現することができているか。 ◆動名詞を用いて適切な英文が書けているか。	英文を提出させ、その内容を取組状況の判断材料とする。 ◆動名詞を使った英文を発表させ、その内容と取り組み状況より判断。
		「外国語理解の能力」			
		帯広農業高校の生徒の将来の目標と、学んでいることについて読んで理解する。	Reading Point に答えながら、帯広農業高校の生徒の将来の目標と、学んでいることについて読む。 英問に英答する。	帯広農業高校の生徒の将来の目標と、学んでいることについて読んで理解しているか。	定期考査において内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		動名詞の使い方について理解する。	本文中で使われている動名詞の意味、用法を確認すし、Exercises を解く。 ◆ワークで練習問題に取り組む。	動名詞の意味、使い方を理解している。	定期考査において、動名詞の使用場面と働きを意識した問いを出題する。 ◆ワークの提出。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
コーパス1800 (２時間)	#558～#647	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		単語を正しく発音することができる。	全体、ペアでの音読練習。	正しく発音できているか。	音読練習に取り組めているか。 指名し、発音を促す。
		「外国語表現の能力」			
		(本単元では設定しない。)	テキストの例文でその単語の使い方を確認する。	(本単元では設定しない。)	
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない。)	(本単元では設定しない。)	(本単元では設定しない。)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		語彙力をつけ、英文読解、英作で使える。	フラッシュカードを使って、発音と意味を確認する。 ワークシートを使って練習する。	語彙力が身についているか。	ワークシートの提出と小テストにより、取組状況の判断材料とする。 定期考査において、定着をみる。
All Aboard! Lesson 6 ◆ BRIDGE WORKBOOK Lesson 6 (８時間)	奇想天外な浮世絵師、歌川国芳が描いた浮世絵を紹介する内容。 ◆受け身	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		好きな絵や写真について話すことができる。	好きな絵や写真についてペアで伝え合う。 聞き取った情報をワークシートにメモし、まとめる。	ペアワークにおいて、お互い協力しながら会話をすることができるか。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートを提出させ、その内容により取組状況の判断材料とする。
		「外国語表現の能力」			
		好きな絵や写真について表現することができる。 ◆受け身を用いて適切な英文を書くことができる。	Let's Try! の Step に従って、好きな絵や写真について英文を書く。 ◆受動態を用いた英文を書く。 ◆音読練習。	好きな絵や写真について適切な英文で表現できている。 ◆受動態の形を理解し、正しく表現できているか。	英文を発表させ、その内容により、取組状況の判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			
		浮世絵師、歌川国芳が描いた浮世絵にはどんなものがあるか、読んで理解する。	Reading Point に答えながら、歌川国芳が描いた浮世絵について読み、内容を理解する。 英問に英答する。	浮世絵師、歌川国芳が描いた浮世絵について読んだこと内容を理解できたか。	定期考査において内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		受け身の使い方を理解する。	本文中の受け身の意味と用法を確認し、Exercises を解く。 ◆ワークの練習問題を解く。	受け身の使い方を理解できているか。	定期考査において、受け身の使用場面と働きを意識した問いを出題する。 ◆ワークの提出。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
All Aboard! Lesson 7 ◆ BRIDGE WORKBOOK Lesson 7 (8時間)	コウテイペンギンの知られざる生活と生息地である南極が直面している問題について紹介する内容。 ◆現在完了	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		環境を守るために何ができるかについて話す。	環境を守るために何ができるかについてペアで伝え合う。 聞き取った情報をワークシートにメモし、まとめる。	ペアワークにおいて、お互い協力しながら会話をする。	ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートを提出させ、その内容により取組状況の判断材料とする。
		「外国語表現の能力」			
		環境を守るためにできることについて英語で表現できる。 ◆現在完了を用いて適切に英文を書くことができる。	Let's Try! の Step に従って、環境について英文を書く。 ◆現在完了を用いた英文を書く。 ◆音読練習。	環境を守ることについて適切な英文で表現できている。 ◆現在完了の文が書けているか。	英文を発表させ、その内容により、取組状況の判断材料とする。 ◆英文を発表し、その内容と取り組みにより判断。
		「外国語理解の能力」			
		コウテイペンギンの生態と、生息地の問題について読み理解する。	Reading Point に答えながら、コウテイペンギンの生態と、生息地の問題について読み、理解する。	コウテイペンギンの生態と、生息地の問題について読み、理解できたか。	定期考査において内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		現在完了の使い方を理解する。	本文中の現在完了の意味と用法を確認し、Exercises を解く。 ◆ワークの練習問題に取り組む。	現在完了の用法を理解する。	定期考査において、現在完了の使用場面と働きを意識した問いを出題する。 ◆ワークの提出。
コーパス1800 (3時間)	#648～#827	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		単語を正しく発音することができる。	全体、ペアでの音読練習。	正しく発音できているか。	音読練習に取り組めているか。 指名し、発音を促す。
		「外国語表現の能力」			
		(本単元では設定しない。)	テキストの例文でその単語の使い方を確認する。	(本単元では設定しない。)	
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない。)	(本単元では設定しない。)	(本単元では設定しない。)	
		「言語や文化についての知識・理解」			
		語彙力をつけ、英文読解、英作で使える。	フラッシュカードを使って、発音と意味を確認する。 ワークシートを使って練習する。	語彙力が身についているか。	ワークシートの提出と小テストにより、取組状況の判断材料とする。 定期考査において、定着をみる。